

施設等利用費請求書（償還払い） 預かり保育利用者 記載例

請求日、請求者氏名、請求額については訂正は不可となりますので、間違えた場合は書き直しをお願いいたします。
 それ以外の箇所を訂正する場合は、必ず二重線を引いて訂正印（シャチハタ等のスタンプ印は不可。請求者欄に押印する印鑑）を押してください。フリクション等の消せるペンでは記入せず、油性のボールペン等でご記入ください。
 空欄のないようにご記入ください（空欄がある場合は受付ができないため、追記等を依頼させていただきます。）。

請求日 令和 2年4月10日

（例）請求受付期間の5日から20日までの間の提出日を記載してください（例：令和2年4月10日）。

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部の預かり保育事業の施設等利用費

請求期間：【令和 2年 1月～令和 2年 3月分】

請求する期間を記載してください。

例：1月、2月分を請求する場合は「令和2年1月～令和2年2月分」

請求者（振込先口座名義人）となる保護者の情報を記載してください。

シャチハタ等のスタンプ印以外の印鑑を押してください。

連絡先は日中連絡の取れる電話番号をご記入ください。

1. 施設等

フリガナ	宇都宮 太郎			日
氏名	印	認定こども園との続柄	父	現住所
				宇都宮市旭1-1-5
	※振込先は申請者名義の口座です			連絡先
				070-1234-4567

認定児童の情報を記載してください。認定番号は施設等利用給付認定通知書（新2号又は新3号認定のもの）に記載の番号を記載してください。

法第30条の4の認定種別は、新2号の方は第2号に、新3号の方は第3号にチェックを入れてください。

法第30条の4の認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	1234567899
生年月日	平成 27年 9月 9日	フリガナ	ウツノミヤ ハナコ
請求期間の間の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 現住所又は市内転居 <input type="checkbox"/> 市内へ転入した <input type="checkbox"/> 市外へ転出した	氏名	宇都宮 花子
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入			年 月 日

3. 在籍する幼稚園・認定こども園・特別支援学校について

在籍している施設について記入してください。

所在地欄は、宇都宮市内の施設を利用している場合は空欄で構いません。

フリガナ	〇〇ヨウチエン
施設名称	〇〇幼稚園
請求期間の間の在籍状況	<input checked="" type="checkbox"/> 期間中在籍 <input type="checkbox"/> 途中入園した <input type="checkbox"/> 途中退園した
上記で、途中入園または途中退園に該当した場合はその年月日を記入	
	年 月 日

4. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1)

金融機関名	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
〇〇 銀行・信用金庫	口座番号	1 2 3 4 5 6 7
〇〇 農協・信用組合	出張所	口座名義(カタカナ)
		ウツノミヤ タロウ

※1 申請者と口座 振込先の金融機関をご記入ください（ゆうちょ銀行の場合は3桁の店番を記入）。

5. 在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合は記入(※2)

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

①	フリガナ	所在地	〒
	施設名		電話:
	フリガナ	所在地	〒

預かり保育及び教育時間の合計が8時間未満又は開所日数が年間200日未満の施設に在籍している方は他の施設を利用した場合御記入ください。

施設において上記条件を満たしている場合は対象外のため記入しないでください。

在園施設以外を請求可能な施設であるかどうかについては、市ホームページを確認するか、在園施設又は市保育課にご確認ください。

⑥	フリガナ	所在地	〒
	施設名		電話:

※2 「在籍園の預かり保育事業以外に認可外保育施設等の利用費の償還払いを受けることができる場合」とは、在籍園の預かり保育事業について、教育時間を含む平日の預かり保育の提供時間数が8時間未満又は年間(平日・長期休業中・休日の合計)開所日数200日未満の場合のみです。

6. 在籍園の預かり保育事業と、認可外保育施設等の利用(※3参照)における施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月	在籍園の預かり保育事業				認可外保育施設等に支払った金額(d) ※3 ※4	請求額 ※5 (「c+d」か月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額(a) ※4	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入(c)		
令和2年1月	9,000 円	15 日	6,750 円	6,750 円	円	6,750 円
令和2年2月	9,000 円	20 日	9,000 円	9,000 円	円	9,000 円
令和2年3月	8,500 円	19 日	8,550 円	8,500 円	円	8,500 円

請求いただく月分をご記入ください。

- ①「利用年月」欄には請求する年月をご記入ください。
- ②「施設に支払った金額(a)」欄には施設に支払った金額のうち、預かり保育の保育料のみ※をご記入ください。
- ③「利用日数」欄には提供証明書の「(提供日数)」に記載のある利用した日数をご記入ください。
- ④「対象額(b)」欄には ③利用日数欄に記入した日数×450 で計算した金額をご記入ください。
- ⑤「aとbの金額の低い方を記入(c)」欄には②と④で記入した金額の低い方の金額をご記入ください。
- ⑥「認可外保育施設等に支払った金額(d)」欄には、在園施設の預かり保育以外を請求可能な施設に在園している方で認可外保育施設等を利用した場合はご記入ください。
- ⑦「請求額」欄には⑤で記入した金額をご記入ください。⑥が請求可能となる方の場合には⑤と⑥の合計額と請求書の※5の上限額を比較し、低い方の金額をご記入ください。

※ 特定子ども・子育て支援提供証明書(又は特定子ども・子育て支援提供証明書兼領収証)の「費用」, 「特定子ども・子育て支援利用料」, 「預かり保育事業保育料」の欄(様式により異なります。)

※5 これを超える場合は、それぞれの月額上限額を記入して下さい。